



同窓会の皆様方には、  
益々ご清祥の事と御慶び  
申し上げます。  
さて、母校「東京都立  
中野工業高等学校」は平  
成七年に創立五十周年を  
迎える事になりました。  
偏に同窓会の皆様のご協  
力の賜と心より感謝いた  
しております。



みんな  
なで  
力を  
合わせ  
ば…

同窓会長 久保村 昭 衛

高校として発足いたしました。半世紀の永い  
歴史と伝統をもち八千名近い卒業生の方々に支  
えられて発展して参りました。その発展と改編  
においても対応しきれぬ程の多大な数と加速度  
に驚くばかりであります。来る創立五十周年の  
栄えある記念事業への活動等、併せて学校の現  
状等を随時同窓会々員の皆様方にお知らせ申し  
上げたく、平成五年度も定期同窓会々報の発行  
をいたします。

さて、平成七年の創立五十周年記念事業は、  
「東京都教育庁」「東京都立中野工業高等学校」  
及びその同窓会主催のもと開催されます。創立  
五十周年記念式典に引き続き祝賀パーティー  
も開催される予定になっておりますが、それに  
ともなって「東京都立中野工業高等学校創立五  
十周年記念事業実行委員会」を発足いたしました。皆  
様も御承知の通り早くも一年が経ちました。記  
念誌の編纂については、素晴らしい記念誌とす  
る為に、皆様方にお願ひ致しております。種  
種の資料が仲々集まらず、実行委員会といたし  
ましても苦慮いたしておる次第でございます。

記念誌を作りあげるのには実行委員会の活動  
だけでは到底完成いたしません。学校、PTA  
の皆様方にも御協力を願わねばなりませんし、  
在校生の方々にも一役買って頂き、四者協力の  
もとに作り上げることが出来ましたなら、必ず  
立派な思い出に残る記念誌となる事でしょう。

どうか皆様のお手持ちのお写真とか昔の会報、  
又思ひ出話等をお寄せ下さいます事を節にお願  
い申し上げます。拝借させて頂きました資料等  
につきましても大切に使用させて頂きました後、  
少しでも早目にお返し申し上げる様に致します。

実行委員会も逐次会議を重ねまして、記念誌  
の編纂及び記念品の選定、そして記念日当日の  
祝賀パーティー等の実行につきましても多大な  
予算が計上されております。皆様方にも物心両  
面に亘って絶大なる御協力の程をお願い致した  
くよろしくお願ひ申し上げます。

会報の中に綴じ込みました振込用紙を御使用  
の上、多少なりとも御協賛を賜りますようお願い  
申し上げます。

又、過日はPTA及び同窓会の役員の方々に  
は多数のご出席を頂き、清里寮の清掃・整頓に、  
大変なご苦勞をおかけいたしました。お蔭様  
で今年も気持ちのよい余暇が楽しめる様になり  
ました。「四季を通じて楽しめる清里寮」を目  
指して居ります。是非、御友人と、又御家族連  
れで、楽しいひとときをお過ごし下さいませよ  
うお願ひ致します。

# 着任に当たって



校長 小林一夫

同窓生の皆様こんにちは。この四月に本校に着任しました小林です。前校長の渡辺先生同様よろしくお願い致します。

さて、本校に來まして先ず初めに気がついたことは、生徒集会での生徒の態度が大変よいということでした。先生が話をしている間、私語をする者は一人もおられません。そんなことは大したことではないと思われるかも知れませんが、今の若者にとって、これは大変なことなのです。本校生徒指導の素晴らしさを見た思いでした。ひところ、中学生の子供を持つ父母の間に、私立高校優位論がありました

がその第一の理由に、生活指導の問題が上げられていました。私立のほうがきちんとした躾教育をしてくれるというわけです。その意味で言えば、本校は私立に負けな生徒指導体制があると思います。私はこの伝統を大切にしていきたいと思っております。

次に、皆様ご存じのとおり、本校は他校に先がけ学科改編を行いました。社会の変化、生徒の希望に應える為です。この成否については、全国の工業高校も注目しています。これを成功させ、創立五十周年記念式典に胸を張ってご報告できるようにするのが私の夢であり使命だと思っております。これを実現する為には、同窓生の皆様のお力もお借りしなければなりませんと思っております。どうかよろしくお願い致します。

# 開寮祭に参加して



教頭 藤縄秀一

同窓会の皆様にはご清栄のこととお喜び申し上げます。

四月一日に初めて本校に出勤した時、玄関前の桜は満開でした。

その時、三本の櫻の大木は、高い枝の先に若葉を付け初めたばかりで、春の陽をいっぱい受け風に揺れキラキラと光っていました。

小林校長はニコニコしながら私を迎えてくれました。私は、校長の若々しいがっしりした体と豊富な髪の毛を見て「頼れる」と思いました。

職員室は、「狭い」と思いましたが、先生方は楽しそうに仕事していました。窓の外には、生徒とテニスを興じる先生もいて、「雰囲気いい」と感じました。

始業式、入学式は、今思い出すとまるで夢の中、ただオロオロする私を見て周囲の人は「頼りない」と思ったこ

とでしょう。

転機は四月の最終土曜日に始まったのでした。同窓会の竹井さんの車で清里寮へと向かったのです。塩沢PTA会長と小池さんそれに大賀先生が一緒でした。

車中の軽妙な会話を耳に環状七号線を走りつつ、町ゆく人々の生業をぼんやり見ながら「ゆとりでできた」とほつとしたものでした。

いつのまにか寝てしまい、目が覚めたらそこはもう清里、線路を渡り、左右の牧場の牛さんにウインクし、途中で特製のアイスクリームを食べたいという人に付き合ひ、学校寮の地域に到着しました。

長い坂を下ると左手に一際目立つ看板「おおこれぞ中野工業高校清里寮」と早くも中野工業高校の教頭になりきっている私に感動したものでした。

白樺の林の中に、パチパチと枯れ木の燃える音、同窓会の久保村会長と仲間達が背丈の二倍もある火柱を囲んで開寮祭、ビールの栓が抜かれ、そして、歌声はなんと夜更けまで響いたのでした。

中野工業高校の同窓会よ永遠なれ。

そして、よろしく。

# 平成五年度代議員 総会 開かれる

平成五年六月六日（日）母校会議室に於て定例の同窓会代議員総会が開催された。当日は、会長以下百十四名（委任状出席を含む）が出席総会は成立した。

開会宣言、会長挨拶の後、島田事務局長を議長に選出、議事が進められた。

- 一、平成四年度事業報告及び決算報告の件
  - 二、平成五年度事業計画及び予算案の件
  - 三、創立五十周年記念事業実行委員会について
  - 四、清里寮運営委員会特別報告の件
- 各議案の詳細は別紙を参照して下さい。本年度の事業計画で、特に力を入れて行きたい計画として、次の議案が話題にのぼった。
- 1、平成六年度は、同窓会全体総会を母校にて開催する為、機会有るたびに同窓生各位に連絡する様努力する。
  - 2、同窓会々員名簿を新たに発行する為、名簿のコンピューター管理を確立する。
  - 3、創立五十周年記念事業の一環として、編集する記念誌の資料を同窓生各位に協力を依頼する。記念祝賀会への参加を呼びかける。



尚、代議員総会に関する詳しい資料並びに、清里寮の運営を行っております財団法人「清陵会」に関する会計報告等をご希望の方は、事務局迄、はがきにてお申し出下さい。

**平成六年度  
同窓会全体総会 開催**

平成六年六月五日（日）  
於 母校

同窓生各位の参加をお願いします。

## ◆平成五年度重点事業計画◆

- 代議員の名簿を代議員全員に送り、縦・横の連携を強化する。
- 卒期二十一期以後の同窓生に、同窓会への理解と協力を得る為の施策を検討する。
- 同窓会年会費の、効率よい納入方法を検討する。
- 年間二回の同窓会々報の発行に向け努力する。

### 宛名シール コード番号の読み方

□	□	□	□	-	□	□																																										
卒	期	科	組		出	席 番 号																																										
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>01</td><td>-</td><td>機</td><td>械</td><td>科</td><td>A</td><td>組</td> </tr> <tr> <td>02</td><td>-</td><td>機</td><td>械</td><td>科</td><td>B</td><td>組</td> </tr> <tr> <td>03</td><td>-</td><td>食</td><td>品</td><td>工</td><td>業</td><td>科 A 組</td> </tr> <tr> <td>04</td><td>-</td><td>食</td><td>品</td><td>工</td><td>業</td><td>科 B 組</td> </tr> <tr> <td>05</td><td>-</td><td>工</td><td>業</td><td>化</td><td>学</td><td>科 A 組</td> </tr> <tr> <td>06</td><td>-</td><td>工</td><td>業</td><td>化</td><td>学</td><td>科 B 組</td> </tr> </table>							01	-	機	械	科	A	組	02	-	機	械	科	B	組	03	-	食	品	工	業	科 A 組	04	-	食	品	工	業	科 B 組	05	-	工	業	化	学	科 A 組	06	-	工	業	化	学	科 B 組
01	-	機	械	科	A	組																																										
02	-	機	械	科	B	組																																										
03	-	食	品	工	業	科 A 組																																										
04	-	食	品	工	業	科 B 組																																										
05	-	工	業	化	学	科 A 組																																										
06	-	工	業	化	学	科 B 組																																										
【例】	2	0	0	3	-	0 5																																										
	第 2 0 期	食品工業科 A 組				神 山 米 三																																										

# 同窓会各委員会活動報告



委員長  
総務委員  
竹井博 3 M

同窓生の皆様方には、ご清祥のこととお慶び申し上げます。また日頃より同窓会の活動に深いご理解と、ご協力を賜りまして、ありがとうございます。おかげ様をもちまして、同窓会の活動も、徐々にではありますが活発化してまいりました。総務委員会と致しましては、同窓会総会、代議員総会の開催を活動の主体として、同窓会報の発行、学校での諸行事への参加と、そのお手伝いを活動の範囲としております。総会に関しましては、同窓会役員の改選期（役員の任期は二年間なので、一年おき）に全体総会を開催し、同窓会の活動をより広く展開できる様にして行きたいと思っております。来年の六月が役員の改選期に当たりますので、六月五日（日）午後一時より、母校に於て定時同窓会総会を開催致します。日頃、学校

には縁遠くなってしまう同窓生の皆様方には、奮ってご参加頂きます様、ご案内申し上げます。学校内も、工場・体育館・部活動部室などが整備され、また本年四月より学科改編が行われ、新一年生は受験時に「科」を選択するのではなく、一括で入学し、二年進級時に希望する科に進級する様になりました。この様な中工の変革も是非、ご覧頂けたならば幸いと存じます。同窓会報に関しましては、ここ二、三年停滞に陥りましたが、本年四月に特別号を発行し、学校の学科改編についてお知らせ致しました。また、ここに定期号として、新校長、新教頭の紹介と代議員総会の内容をお知らせする事が出来ました。今後は、同窓生のご活躍や、クラス会等の開催報告等、同窓生の皆様方の情報を数多く載せて行きたいと思っておりますので、同窓会・クラス会等に関する情報がございましたらお知らせ下さい。諸行事の参加に関しましては、十一月三日（祝）に開催されます恒例の中工祭に同窓会として参加し、清里寮等のPRを行いたいと考えております。



委員長  
名簿作成委員  
新井英光 3 C

同窓生の皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。中工同窓会も、久保村会長に就任して頂き、再スタートいたしました。その間には、皆様方のご協力によりまして、創立四十周年記念同窓会全体総会・名簿の発行・清里寮再開・新春交歓会等、大きな行事を無事に過ぎて来ましたことは、ご同慶の極みでございます。さて、母校も明後年に創立五十周年を迎えようとしております。この機会に、同窓会々員名簿の再編集を計画致しております。同窓生も今年の卒業生を加えまして、八千余名となりました。より正確な名簿を作成する為には、この夏からにでも、同窓生各位の住所等を確認させて頂く作業に入らなければなりません。今後同窓会より、アンケート等にご連絡をさせて頂きますので、お

忙しい所、誠に恐縮ではございますが、ご協力頂きまして、同級・同期先・後輩の消息を、お知らせ下されば幸いです。

名簿の形態は、昭和六十三年に発行したものと同じ様な形で考えておりますので、深いご理解とご協力を賜ります様、宜しくお願い致します。同窓会報の發送等がスムーズに行えますよう、日頃より住所の確認作業を行っておりますが、まだまだ不完全な状態でございます。現在では、コンピューターを使用して、名簿の管理を行うべく、努力を致しております。





財団法人設立準備委員会  
委員長  
池田和司 10M

同窓生の皆様には、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、昭和六十二年四月より清里寮の管理・運営を学校側より依頼され、既に六年の実績を積み上げてまいりましたが、寮の設備も年々改修され、また、ご利用者数も増加してまいりました事は、関係各位の多大なるご尽力の賜であり心より感謝申し上げます次第でございます。

再開寮した当初は、同窓会予算の中に清里寮維持費を計上し、営繕費等の収支バランスをとってまいりましたが、基本的には独立採算が出来る事業にしたいとの願いから、同窓会の英知を結集し、この清里寮の管理運営組織を財団法人化する事が決議され、数年前より財団法人設立準備委員会を設置し、設立趣意書、寄付行為(定款)等を定め、設立基金を募りはじめました。

第一次募集として、主に同窓生を対象に、一口 三万円、千口

計三千万円の計画を立て、現在も募集を継続しております。

是非、同窓生の有志のご協力を切にお願い申し上げます。

また、第一次募集金額が達成され次第、第二次募集としてPTA関係者、一般の方にもご協力をお願いする予定でおります。

なお、正式に財団法人として認可される迄の間も、清里寮の管理、運営は並行して続けられています。一人でも多くの方にご利用していただくことも併せてお願い申し上げます。

設立趣意書、寄付行為(定款)等の資料及び、専用振込用紙、清里寮パンフレットも用意しておりますので左記にご請求下さい。

(清里寮利用申込も同じ)

〒一七六

練馬区豊玉北五丁二十三丁十一

和泉産業(株)内

財団法人清陵会設立準備事務所

担当 小池

TEL03-3399-1672

FAX03-3399-1670



創立50周年記念事業  
準備委員会  
委員長  
澤谷周治 5M

盛夏の候、同窓会の皆様方には、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、母校は平成七年に創立五十周年を迎える事になりました。昨年六月に準備委員会が開催され「東京都立中野工業高等学校創立五十周年記念事業実行委員会」が発足いたしました。この度、同窓会々報の発行に当たり活動内容及び方針をお知らせ致します。

一、名称 創立五十周年記念事業実行委員会

二、期日 平成七年六月

三、組織

総務部 総務及び会計係

事業部 式典、祝賀会、記念誌委員会

会計監査

四、委員

委員長 同窓会々長

副委員長 同窓会、PTA、学校各一名

委員 学校、同窓会、PTA各数名

五、式典会場 中野公会堂(未定)

六、祝賀会々場 中野サンプラザ(未定)

七、予算 一千万円

(同窓会負担五百万円)

八、事業計画

記念式典

出席者 来賓、PTA、同窓会、卒業生父母、生徒、教職員、旧職員

次 第 学校長、教育委員会、来賓 祝辞、生徒代表、記念品 贈呈

記念祝賀会

出席者 生徒を除く式典参加者として費用は会費制とする。

記念誌編纂

内 容 沿革も載せ、B5判、

発行部数 百頁程度

その他 二千部

記念植樹、音楽会等

以上の計画で各委員会が、それぞれ活動しておりますが、特に記念誌編纂につきましては、同窓会の皆様方のご協力をお願い申し上げます。

創立五十周年記念日まであと一年十ヶ月となり、我々委員も頑張りますので、今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

## 企業内中工会の活動状況の紹介

### ◆榮太樓總本舗

私共、榮太樓總本舗に勤務して居ります中工卒業生十一名による、榮太樓埋もれ木会を紹介させていただきます。

メンバーは、5F新庄弘康、5F八島信一、7F図師正勝、7F平田洋子、7F芳村正雄、9F川合弘志、9F佐藤周吾、9F武鐘 豊、12F生井 博、16F会沢周治、18F清水和夫、以上です。



3名が不参加。メンバー以外で3名が参加。

活動と致しましては、年に一回の懇親旅行を毎年続けています。今年も六月十一日から一泊二日で諏訪湖方面へ行つて参りました。途中、清里に立ち寄りまして寮を見て参りました。  
 (十数年程以前には、寮を利用した事も何回か有りました) 今回は、清里北澤美術館、諏訪北澤美術館等の見学にも時間を費やして遊び以外の目的を多く取り入れた旅行でした。  
 私達に取りまして心配なのは、しばらく後輩が入社して来てもらえない事です。大変に結束の固い榮太樓埋もれ木会です、どうか新しい人が来てくれる事を願う次第です。

### ◆懐かしきかなクラス会

一〇回卒業生 機械科B組 高野紀八郎

新宿駅六番ホームにて、中年男性七人、あずさ十五号に乗る。早速車内にて簡単な自己紹介を行いビールにて乾杯。二時間後小淵沢へ到着。小海線に乗り換え清里駅に下車。予報通り午後から雨。かなりの雨だ。全員徒歩で。観光地らしく仲々きれいな町並みだ。二十分位歩いたか、学校寮地区の看板が目につき、我が母校都立中野工業高等学校の標識が大きく見え、一同感激寮に着く。平屋の旧式な建物だ。

管理人の歓迎を受け一同部屋に入る。直接駆



け付けた友と再会。総数十名。今日は昭和三十四年度第十回卒業機械科B組の初めての級会。総員四十四名中消息の解かっているのが十八名。そして今日の再会は何と三十四年振り。級会にしては少々寂しいメンバーだ。十八人の消息を突き止めるのに三年を費やした。(後輩へ一言。五十を過ぎて消息を掴むのがいかに困難なことか、親友も財産の内と言う、早い時期に交流を) 再会を祝し、盃を重ね、乾盃をすること幾度か、夜の更けるのも忘れ、久々に胸襟を開き語り明かした。しかし最後には五十を越すとこれからの人生のことや、健康の話が中心になっていく。やはり若いと思っても、そういうう年になったのかと、改めて考えさせられた。

# カモメのジョナサン

関 勇 7MA

翌朝は寮の周りを散策。八ヶ岳連峰が目の前に迫り、寮の近くの小川には、坐禪草が咲き乱れ、都会の雑踏を忘れさせる一時でした。この近辺はこれから春といった感じで、桜が咲き、新緑には未だ早いといったところ。とにかく寮の周囲の環境は抜群。寮も我々と同じように大分お疲れの様子。周囲の景観を損ねないように、早くモダンなクラブハウスの建設を。

同窓生一同、大いに建替に協力しようではありませんか。

記念撮影後、八ヶ岳高原ラインをのんびりと歩き、北沢美術館でガラス工芸展を観賞。心の洗濯と、旧友達との再会を楽しんだ二日間でした。

私は六年前、風邪が原因で脊髄損傷による下半身麻痺になり、生きる望みを失いかけた時がありました。

或る日リハビリ訓練の最中に、聞くともなしに次の会話が耳に入ってきました。

「先生、この人これからの人生は、俺にとって付録みたいなものだから、リハビリなんかやらないで、自由にさせてくれと言うんですよ！」見ると六十代後半のNさんが、さも苦しそうな顔で車椅子に座っていた。

先生はひとめ見て、「奥さんを困らせないでリハビリをやらないと、その内本当に身体が動かなくなるよ！」と懸命にNさんを説得していた。それから何回かNさんの姿を訓練室で見かけたが、いつしか忘れかけた頃Nさんの計報を聞いた。

私も丁度一年前、リハビリ訓練を積極的にやる気になれず、先生を困らせた事がありました。

「リハビリをしたら、元通り歩けるようになるんですか？もし歩けるようになるのなら、どんなに苦しくても耐えて頑張ります。しかし可能性がないのなら、これ以上苦しみたたくありません。」先生は暫く黙っていたが、「私にもこの先歩けるようになるかどうか分からない。リハビリを続けるか続けないかは君の自由だが、今リハビリをやれば、もしかして歩けるようになるかも知れない。しかし今リハビリをやめれば、現在より悪くなることはあっても、良くなることは絶対はない。やる気を出すまで訓練室の出入り禁止！」と言って別の患者の所に行ってしまった。



カモメのジョナサンの話を聞いたのは、それから間もなくのことでした。カモメのジョナサン

は、高く飛ぶこと、速く飛ぶこと、突きさすように水中に急降下して、魚を捕ることを生き甲斐にしていました。

その日も大空高く、雄々と飛翔しているときに、魚の群れを見つけて一直線に急降下したのでした。しかしその時流れてきた木切れに、イヤという程強く、羽根を打ちつけてしまったのです。

白い羽根はみるみる鮮血に染まり、ジョナサンの命もこれまでと思われたとき、ジョナサンは木切れに掴まって最後の力を振り絞り、精一杯羽根を広げたのです。

その時、どこからともなく一陣の風が吹いて、ジョナサンは傷つきながらも上昇気流に乗って、再び大空に舞い上がることができました。

この話を聞いてからの私は、先の結果を考えずに現在を精一杯頑張ってみようという気持ちになったのです。そうすることで、もしかしたらジョナサンのように、もう一度大空を飛べるかも知れない。仮に飛べなかつたとしても、悔いを残すことだけはやめようと思ったのです。私は結局、努力の甲斐なく、歩けるようになりませんでした。何とか車椅子で元の職場に復帰することができました。

これからの人生も又、カモメのジョナサンで行こうと思っています。

今考えてみると、あの時のNさんには、残念ながら最後の力がすでに無かつたのかも知れません。

去る六月十二日(日)、PTA見学研修会が催され、中工清里寮を見学して頂いた。当日は交通渋滞に巻き込まれてしまい、予定していた見学コースを大幅に変更する事になり、ゆつくりと寮を見て頂いたり、付近を散策する時間も短くなり、ご満足して頂けなかつた事が残念です。ただ、校長を始め、教頭、数名の教諭と五十名近いPTAの方々に、中工清里寮を見学して頂きましたのは、今後の清里寮運営につきまして、とても心強いものを感じられました。同窓生各位におかれましても、大いに寮をご利用頂きます様、お願い致します。



第二回 館野杯争奪

柔道大会開かれる

平成五年七月十一日第二回館野杯が開催され、母校柔道部OBの平成元年卒業食品工業科石川昭彦さんが見事優勝されました。

この館野杯は昭和五十二年卒業第二十八期食品工業科故館野一弘氏のご遺志を継ぎ、昨年より開催されているものです。故館野氏は在学中には柔道部の主力選手として活躍され「中工に柔道部あり」と広く知られる原動力になられた方です。同窓会活動としても名簿委員会の中心メンバーとして、大きな身体で小さなパソコンをあやつり、昭和六十三年に待望の同窓会々々名簿が完成したのも、氏のご尽力による所大であります。氏は一昨年白血病に倒れ、遂に帰らぬ人となってしまいました。



氏のご遺志を継ぎ、母校柔道部は在校生とOBとが力を合わせ、部の発展のために努力しております。氏のご冥福と母校柔道部の発展をお祈りいたします。

事務局より おねがい

同窓生の皆様、お元気でご活躍の事とお慶び申し上げます。昭和六十一年六月に行われました母校の創立四十周年記念同窓会総会以来、皆様のご協力で活動が益々活発になってきており感謝申し上げます。早いもので、二年後の平成七年には五十周年を迎える事となります。会の活動としてその活動状況を皆様にお知らせする同窓会々々の発行、五十周年記念行事の準備、同窓会名簿の再発行、清里寮財団化準備等々があります。この活動を行うためそれぞれ総務委員会、名簿委員会、五十周年記念事業準備委員会、財団法人設立準備委員会にて取り組んでおります。

各委員の皆様には鋭意取り組んで頂いておりますが、社会的にもお忙しい方々が多く、会活動の実務が必ずしもスムーズに進んでいる状況にはありません。それらを少しでもカバーするべく会の事務局としても頑張っております。一部の方への負担が集中しております。同窓会年会費二千円の納入とともに、委員会活動、事務局業務への応援も併せてお願い申し上げます。事務局長 島田勝利 (7M)

平成五年八月三十一日発行

東京都立中野工業高等学校

全日制同窓会 会報

〒一六五 東京都中野区野方三二五―五

TEL 〇三―三三八五―七四四五

編集 同窓会総務委員会

発行人 竹井 博



第1号議案 (その1)

平成4年度事業報告 (平成4年4月1日～平成5年3月31日)

概況

平成4年度の代議員総会に於いて課題となっていた代議員制及び年会費徴収制度の見直しに関して この一年間各方面にわたり検討を重ねてきたが 残念なことにその具体的な方策が見つからないまま現在にいたっている  
 卒期20期迄は代議員制が浸透し始めたが 21期以降は一部をのぞいて未だにその機能を活用出来ていない  
 一方 現在の母校の置かれている立場は この度の学科改編等で延命効果が期待されるが 数年後にはその成果が評価されると思われる  
 このような現状の中で同窓会に対する期待感も年々高まってきており この一年間を振り返ってみると学校側やPTAとの一体感が出来上がりつつあり 各種行事に同窓会の主体性や指導力が発揮されてきたと思われる

平成4年	4月 9日	母校入学式	於：母校体育館	3名出席
	4月19日	開寮祭(清陵祭)	4月18日前夜祭	15名出席
	4月26日	役員会(事務局)	於：母校会議室	5名出席
		*年間スケジュールの検討		
	5月24日	故郷野一弘専任幹事	一周忌法要	5名出席
		於：高円寺 西照寺		
	5月31日	役員会(事務局)	於：母校会議室	5名出席
		*代議員総会資料について		
	6月 7日	定時代議員総会	於：母校会議室	21名出席
	6月20日	役員会(事務局)	於：母校会議室	3名出席
		*会報の編集作業の検討		
	6月26日	八ヶ岳学校寮地区利用者協議会総会		2名出席
		於：府中市市民会館		
	6月27日	創立50周年記念事業実行委員会準備委員会		4名出席
		於：母校校長室		
	7月18日	創立50周年記念事業実行委員会(第1回)		6名出席
		於：母校会議室		
	9月20日	役員会(事務局)	於：母校会議室	3名出席
		*文化祭(中工祭)協賛事業検討		
	9月30日	母校 体育祭	於：駒沢公園第一球技場	
	10月 3日	PTA・OB会 発会式		3名出席
		於：中野サンプラザ		
	10月11日	故郷沢信義先生 葬儀		2名出席
	10月18日	役員会	於：母校会議室	15名出席
		*専門委員会の構成、役務について		
		*財団法人設立の具体化策について		

	11月 3日	母校 文化祭(中工祭)		
	11月14日	平清会共催 清里寮旅行会(1泊2日)		23名出席
	11月15日	館野杯争奪柔道大会	於：母校体育館	1名出席
	12月 3日	PTA・OB会統一組織化懇談会		9名出席
		於：練馬 花蝶		
	12月 5日	役員会(兼忘年会)	於：中野 花福亭	16名出席
		*会報(特別号)の発行について		
		*財団法人設立の具体化策について		
		*新春交歓会の開催について		
平成5年	1月 9日	新春交歓会実行委員会	於：野方 トミー	8名出席
	1月26日	家庭教育学級全都大会	於：千代田公会堂	3名出席
	1月31日	新春交歓会	於：中野サンプラザ	80名出席
	2月 6日	創立50周年記念事業実行委員会(第2回)		6名出席
	2月20日	PTA研修会	於：母校会議室	4名出席
		*島田勝利事務局長 講演		
	2月21日	役員会(事務局)	於：母校会議室	3名出席
		*第44期卒業生名簿編集の件		
		*卒業記念品の検討		
	3月 4日	渡辺前校長先生の御母堂様 葬儀		1名出席
	3月 6日	創立50周年記念事業 総務部会		6名出席
		於：母校校長室		
		*実行委員及び組織の見直しについて		
		*収支予算案の再検討		
	3月12日	母校卒業式	於：母校体育館	4名出席
	3月28日	役員会(事務局)	於：母校会議室	3名出席
		*清里寮バス見学会について		
		*開寮祭(清陵祭)について		

第1号議案 (その2)

平成4年度決算報告 (平成4年4月1日～平成5年3月31日)

収入の部

	予算額	決算額	摘要
前期繰越金	245,314	245,314	
会費	1,560,000	1,034,000	
入会金	(960,000)	(1,014,000)	①6,000×169人
会費	(600,000)	( 20,000)	②2,000×10人
協賛金	20,000	0	
寄付金	500,000	200,000	
雑収入	4,000	48,855	租税995 交際費入れ39,191 会費金333 雑収入8,336
合計	2,329,314	1,528,169	

支出の部

	予算額	決算額	摘要
印刷通信費	1,200,000	60,495	
事務用品費	30,000	25,100	
卒業記念品 買掛金	400,000	387,717	記念品 156,817 名簿代 230,900
行事助成費	400,000	230,000	
クラブ活動 奨励費	50,000	10,000	
交際費	50,000	30,000	
慶弔費	30,000	95,524	
会議費	50,000	38,500	
予備費	69,314	300,000	創立50周年記念行事準備立金
合計	2,329,314	1,178,336	

次期繰越金

349,833

第2号議案 (その2)

平成5年度予算案 (平成5年4月1日～平成6年3月31日)

収入の部

	前期予算額	今期予算額	摘要
前期繰越金	245,314	349,833	
会費	1,560,000	1,700,000	
入会金	(960,000)	(900,000)	①6,000×150人
会費	(600,000)	(800,000)	②2,000×400人
協賛金	20,000	50,000	文化祭運動会上場費
寄付金	500,000	1,000,000	
雑収入	4,000	5,000	税金引戻 雑入金
合計	2,329,314	3,104,833	

支出の部

	前期予算額	今期予算額	摘要
印刷通信費	1,200,000	1,000,000	精算号 7月号
事務用品費	30,000	30,000	コピー用紙代金
卒業記念品 買掛金	400,000	400,000	記念品 200,000 名簿代 200,000
行事助成費	400,000	300,000	PTA清里寮見学会 新春交歓会 費
クラブ活動 奨励費	50,000	50,000	
交際費	50,000	50,000	
慶弔費	30,000	100,000	
会議費	50,000	100,000	総会費 役員会費
用件記念行事 協賛金	0	1,000,000	清里寮バス見学会より300,000
予備費	69,314	74,833	
合計	2,329,314	3,104,833	

第1号議案 (その3)

平成4年度監査報告

東京都立中野工業高等学校 全日制同窓会の平成4年度収支決算について監査した結果 いずれも適正であることを確認致しました

平成5年6月6日

会計監査 小杉 健 次 君  
 中村 真 一 君